

Press Information

2005-03-28
No.05-05

アイ ミュージアム ブレーキ博物館「ai-museum」を4月から一般公開

曙ブレーキ工業株式会社(代表取締役社長：信元久隆 本店：東京中央区 本社：埼玉県羽生市)は、昨年迎えた創業75周年を記念して、ブレーキ博物館「ai-museum」を本社「Ai-City」内に開設、4月6日から一般公開いたします。



「ai-museum」は約40年前の工場をリニューアルして開設したもので、建築面積は800㎡、展示品は自動車、産業機械、鉄道車両用ブレーキや各種センサーなど、240点を超える本格的なブレーキ博物館です。

館内には①製品展示 ②ブレーキ説明 ③歴史 ④体験の4コーナーがあります。

「製品展示コーナー」では、日本初の国産自動車用ディスクブレーキから愛知万博で交通手段として活躍しているリニモ用ブレーキまで、一同に展示しており、自動車用ブレーキの他に車椅子、自転車、オートバイ、産業機械、鉄道車両用のブレーキ、および当社の扱っている各種センサーがあります。

「ブレーキ説明コーナー」では、通常外部からは見えないところに装着されているブレーキを、実車のカットモデルを使ってより分かりやすく説明しています。

「歴史コーナー」では、ブレーキの命ともいえる摩擦材の歴史から材料、造り方までを展示しており、曙ブレーキの技術の発展史とあわせて、日本の自動車業界や産業機械および鉄道車両のブレーキの歴史を見ることができるコーナーです。

「体験コーナー」では、ラジコンやゴルフのパター練習を通してセンサーの機能を体感できます。パソコン上で材料を混ぜてオリジナルブレーキパッドを造り、机上で効き具合を試すことも可能です。

尚、「ai-museum」は「世界のブレーキ博物館」を目指し、今後も内容の拡充を図っていく構想です。

開館日	毎週水曜 14:00~16:00 ※曙ブレーキ工業(株)の就業日
料金	入場無料
団体申し込み先 (平日 9:00~16:00)	(株)曙マネジメントサービス 福島・小林 TEL: 048-560-1570 FAX: 048-560-2880 ※団体の方は日時を事前相談させていただきます。